

山梨県地域保健医療計画の指標及び進捗状況(H22)

指標 No.	項目	指標		最新の状況③	差引		現時点 達成率 (③/②×100) 又は (②/③×100)	主な取組の内容	評価 (△▽は今後の事業展開等)		
		目標項目等	現状(計画策定当時)①		平成24年度目標②	③-①又は ①-③				③-②又は ②-③	
39	看護職員	養成所等卒業生県内就業率	61.2%(H18)	63.5%	69.3%(H21)	8.1%	5.8%	109.1%	・修学資金貸与 ・就職ガイダンスの開催等	◎	-
		ナーズセンター事業再就業者数	418人(H18)	480人	554人(H21)	136人	74人	115.4%	・無料職業紹介、相談窓口 ・潜在看護師等の再就業支援研修の実施	◎	-
68	がん	がん年齢調整死亡率(75歳未満)(人口10万人当たり)	86.3人(H17)	77.7人(H22)	73.5人(H21)	12.8人	4.2人	105.7%	・がん予防プログラム推進の公費助成 ・がん診療連携拠点病院の機能強化に対する助成等	◎	-
89	小児救急を含む小児医療	小児救急医療体制整備箇所数	1箇所(H19)	2箇所	2箇所(H22)	1箇所	0箇所	100.0%	富士・東部小児初期救急センターの設置	◎	-
102	救急医療	AED整備施設数(県有施設)	100施設(H19)	110施設	110施設(H22)	10施設	0施設	100.0%	・AED普及啓発事業	◎	-
118	在宅医療	救急救命士の数	168人(H19)	210人	210人(H22)	42人	0人	100.0%	・消防本部に対する働きかけ	◎	-
142	工 難病等	在宅ホスピス連絡体制が整備されている保健福祉事務所圏域の数	1圏域(H19)	4圏域	4圏域(H22)	3圏域	0圏域	100.0%	・各圏域の保健福祉事務所(在宅ターミナルケア)地域連絡会議を設置	◎	-
151	力 歯科保健医療	重症難病患者入院施設数	11施設(H18)	11施設	14施設(H22)	3施設	3施設	127.3%	・医療圏域ごとに施設を確保するため、施設に対し働きかけ	◎	-
168	高齢者保健福祉	8020運動推進員の養成数	393人(H18)	1,600人	2,788人(H21)	2,395人	1,188人	174.3%	・養成のための研修会を実施	◎	-
172	障害者保健福祉	認知症サポート医養成数	6人(H19)	16人	16人(H22)	10人	0人	100.0%	・計画的な認知症サポート医の養成	◎	-
183	産業保健	発達障害者支援に係る専門研修の受講修了者数	100人(H18)	220人	256人(H21)	156人	36人	116.4%	・研修会の開催	◎	-
196	医薬品等の安全確保	定期健康診断受診者数	77,186人(H18)	80,000人	84,528人(H22)	7,342人	4,528人	105.7%	・労働局主催事業への協力 ・企業訪問や労働情報提供誌による周知・啓発	◎	-
199	薬物乱用防止対策	医薬品等関係施設違反率	0.9%(H18)	0%	0%(H21)	0.90%	0%	-	・一斉監視の実施	◎	-
203	食品の安全衛生対策	薬物取扱施設監視率	31.7%(H18)	40%	48%(H21)	16.3%	8%	120.0%	・医療監視の実施	◎	-
28	医師	人口10万人当たりの食中毒患者数	108人	19人	18人(H21)	90人	1人	105.6%	・営業施設の監視指導、講習会の開催	◎	-
30	歯科医師	医師数	1,752人(H18.12)	1,848人	1,845人(H20)	93人	▲3人	99.8%	・県内の公立病院等に従事する意志を有した医学生への修学資金貸与 ・県外の医学生、医師への情報提供 ・救急勤務医手当を支給する医療機関等への助成等	○	-
		訪問診療が可能な歯科医師数	112人(H20.2)	220人	127人(H22)	15人	▲93人	57.7%	・研修会の開催	○	-
33	薬剤師	調査・啓下指導が可能な歯科医師数	15人(H20.2)	30人	19人(H22)	4人	▲11人	63.3%	・研修会の開催	○	-
		6年制薬学生実務実習のための受入施設数及び実務実習指導薬剤師指数	36施設 50人(H20) ・薬局 ・病院 30施設 19人(H20)	126施設 150人 ・薬局 ・病院 30施設 55人	48施設 99人(H22) ・薬局 ・病院 41施設 54人(H22)	12施設 49人 ・薬局 ・病院 11施設 35人	▲78施設 ▲51人 ・薬局 ・病院 11施設 ▲1人	38.1% 66.0% 136.7% 98.2%	・薬局施設数 ・県内薬剤師、関係団体に対する制度の周知及び受入れに向けた働きかけ	○	-
39	看護職員	看護職員就業数	8,696人(H18)	9,424人	9,019人(H20)	323人	▲405人	95.7%	・就業環境改善プログラムの派遣 ・看護職員を対象とした各種研修の実施等	○	-
51	介護サービス従事者	介護支援専門員養成数(累計)	2,929人(H18)	4,320人	3,589人(H22)	680人	▲731人	83.1%	・介護支援専門員実務研修事項試験及び研修の開催	○	-

掲載順 (No.)	題名	目標項目等	指標		最新の状況③	差引		現時点 達成率 (③/②×100) 又は (②/③×100)	主な取組の内容	評価 (△▽は今後の事業展開等)
			現状(計画策定当時)①	平成24年度目標②		③-①又は ①-③	③-②又は ②-③			
51	介護サービス従事者	主任介護支援専門員養成数(累計)	40人(H18)	280人	196人(H22)	156人	▲84人	70.0%	・主任介護支援専門員研修の開催	○
56	住民・患者の立場に 立った医療提供体制	病院機能評価認定病院の割合	23%(H19)	27%	26.6%(H22)	3.6%	▲0.4%	98.5%	・病院に対する働きかけ	○
		医療機能情報を公表する医療機関、 薬局の確保	全ての医療機関、薬局に 対し医療情報の報告を指 導	全ての医療機関、薬局の 医療情報を公表	公表した医療機関、薬局 の割合 72.1%(H22)	—	▲27.9%	72.1%	・全医療機関、薬局に対し通知を发出し、公 表を働きかけ	○
61	医療機関の機能分 担と連携	医業分業率	59.9%(H18)	70.0%	65.4%(H21)	5.5%	▲4.6%	93.4%	・薬局開設者等実質向上研修会の実施	○
		がん検診(胃がん)の受診率	20.7%(H17)	50%(H22)	33.9%(H19)	13.2%	▲16.1%	67.8%	・がんの早期発見の重要性のPR ・がん検診の内容のPR ・企業連携事業等	○
68	がん	がん検診(子宮がん)の受診率	22.9%(H17)	50%(H22)	25.8%(H19)	2.9%	▲24.2%	51.6%	・がん検診の重要性のPR	○
		がん検診(乳がん)の受診率	28.8%(H17)	50%(H22)	29.1%(H19)	0.3%	▲20.9%	58.2%	・がん検診の内容のPR	○
73	脳卒中	がん検診(大腸がん)の受診率	25.2%(H17)	50%(H22)	27.7%(H19)	2.5%	▲22.3%	55.4%	・健康診査(特定健診)受診率向上を促進	○
		脳卒中死亡者数	994人(H15)	925人	987人(H21)	7人	▲62人	93.7%	・健康診査(特定健診)受診率向上を促進	○
78	急性心筋梗塞	健康診査(特定健診)の受診率(H20 ～実施)	—	70%	40.4%(H20)	40.4%	▲29.6%	57.7%	・県、医療圏ごとにおける地域・職域連携事 業及び保険者協議会により検討	○
		健康診査(特定健診)の受診率(H20 ～実施)	—	70%	40.4%(H20)	40.4%	▲29.6%	57.7%	・県、医療圏ごとにおける地域・職域連携事 業及び保険者協議会により検討	○
83	糖尿病	健康診査(特定健診)の受診率(H20 ～実施)	—	70%	40.4%(H20)	40.4%	▲29.6%	57.7%	・県、医療圏ごとにおける地域・職域連携事 業及び保険者協議会により検討	○
		健康診査(特定健診)の受診率(H20 ～実施)	—	70%	40.4%(H20)	40.4%	▲29.6%	57.7%	・県、医療圏ごとにおける地域・職域連携事 業及び保険者協議会により検討	○
110	災害医療	災害拠点病院のトリアージ訓練の実 施率	55.6%(5/9病院)(H19)	100%	66.7%(6/9病院)(H22)	11.1%	▲33.3%	66.7%	・災害拠点病院に対し実施を働きかけ	○
		災害時要援護者を対象とした取り組み を実施した市町村数	1町(H19)	14市町村	9市町村(H22)	8市町村	▲5市町村	64.3%	・モデル事業の実施	○
124	その他の疾病、医 療了 精神保健医療	病院の耐震化率	70.5%(H19)	85.0%	84.2%(H22)	13.7%	▲0.8%	99.1%	・病院の耐震補強工事に対する補助	○
		精神障害者社会適応訓練事業の登録 事業者数	127事業所(H18)	152事業所	144事業所(H22)	17事業所	▲8事業所	94.7%	・対象事業所に対し事業内容を説明し、登録 を依頼	○
130	イ 感染症	自殺者数	248人(H18)	218人以下	222人(H21)	26人	▲4人	98.2%	・自殺防止普及啓発事業、うつ病対策事業	○
		麻しん定期予防接種における接種率	I期:83.9%(H18) II期:65.8%(H18)	I期:95.0%以上 II期:95.0%以上	I期:90.7%(H21) II期:92.3%(H21)	I期:6.8% II期:26.5%	I期:▲4.3% II期:▲2.7%	I期:95.5% II期:97.2%	・接種率の高い市町村の取り組み状況の紹 介と接種率の低い市町村への取り組み状況 の確認・指導	○
138	ウ 臓器等の移植	人口10万人当たりの結核罹患率	13.1人(H18)	9人未満	11人(H21)	2.1人	▲2人	81.8%	・結核医療の拠点病院と保健所との連携を 強化するため、担当者会議をつき1回開催	○
		中学校、高校におけるエイズ講習会開 催数	22校(H18)	50校	29校(H22)	7校	▲21校	58.0%	・HIV、性感染症の予防等の講習会を実施	○
146	オ リハビリテー ション医療	ボナーカード配付数	約60万枚(H19)	約70万枚	約63万枚(H22)	約3万枚	▲7万枚	90.0%	・イベントなどでの配布	○
		角膜炎登録者数	129人(H18)	160人	156人(H22)	27人	▲4人	97.5%	・イベントなどでのPR	○
151	カ 歯科保健医療	骨髄ドナー登録者数	2,094人(H20.1)	2,500人	2,351人(H22)	257人	▲149人	94.0%	・イベントなどでのPR	○
		地域リハビリテーション従事者研修受 講者数(累計)	319人(H18)	619人	513人(H22)	194人	▲106人	82.9%	・地域リハビリテーション従事者研修会を計 画的に開催	○
162	健康づくり	12歳一人当たりの平均う歯保有数	2.04歯(H18)	1歯以下	1.8歯(H21)	0.24歯	▲0.8歯	55.6%	・学童期に対する研修会を実施	○
		市町村の健康増進計画の策定数	22市町村(H19)	27市町村	25市町村(H22)	3市町村	▲2市町村	92.6%	・計画の策定への働きかけ	○
		研修修了者数(延べ)の増加	1,000人(H19)	2,550人	1,991人(H20)	991人	▲559人	78.2%	・実態把握を行い、研修会の開催等を検討	○

掲載 人(ソ)	題名	目標項目等	指標		最新の状況③	差引		現時点 達成率 (③/②×100) 又は (②/③×100)	主な取組の内容	評価 (△▽は今後の事業展開等)
			現状(計画策定当時)①	平成24年度目標②		③-①又は ①-③	③-②又は ②-③			
168	高齢者保健福祉	介護保険施設等のユニット化(床数)	770床(H18)	1,550床	1,227床(H22)	457床	▲323床	79.2%	・ユニット化改修、改築に対する助成 ・ユニット型地域密着型特養の新設促進 ・高齢者権利擁護等推進員養成研修等の実施	○
168	高齢者保健福祉	身体拘束を原則廃止した介護保険施設等の率	58.2%(H18)	100%	68.3%(H22)	10.1%	▲31.7%	68.3%		○
178	母子保健福祉	1歳6ヶ月児健診受診率	91.1%(H17)	100%	93.4(H21)	2.3%	▲6.6%	93.4%	・受診勧奨と未受診児フォロー	○
178	母子保健福祉	3歳児健診受診率	87.5%(H17)	100%	88.5(H21)	1.0%	▲11.5%	88.5%	・受診勧奨と未受診児フォロー	○
181	学校保健	生後4ヶ月までに全乳児の状況を把握している市町村の割合	92.9%(H19)	100%	96.2(H21)	3.3%	▲3.8%	96.2%	・新生児訪問、乳児全戸訪問	○
181	学校保健	薬物乱用防止教室実施率 ・中学校 ・高等学校	46.9%(H18) 90.6%(H18)	75% 100%	57.6%(H21) 100%(H21)	10.7% 9.4%	▲17.4% 0%	76.8% 100%	・県立学校及び市町村(組合)教育委員会に対する実施依頼等 ・薬物乱用防止教育指導者講習会の実施	○
196	医薬品等の安全確保	医薬品等関係施設監視率	19%(H18)	40%	21.7%(H21)	2.7%	▲18.3%	54.3%	・一斉監視の実施	○
196	医薬品等の安全確保	毒物・劇物関係施設監視率	36%(H18)	40%	36.6%(H21)	0.6%	▲3.4%	91.5%	・農業危害防止運動の実施	○
199	薬物乱用防止対策	毒物・劇物関係施設違反率	1.65%(H18)	0%	0.5%(H21)	1.15%	▲0.5%	-	・農業危害防止運動の実施	○
199	薬物乱用防止対策	薬物乱用防止教室実施率 ・中学校 ・高等学校	46.9%(H18) 90.6%(H18)	80% 100%	57.6%(H21) 100%(H21)	10.7% 9.4%	▲22.4% 0%	72.0% 100%	・講師の派遣調整等	○
206	生活衛生対策	水質基準違反率	1.4%(H17)	0%	0.3%(H21)	1.1%	▲0.3%	-	・水道事業者に対する水質監視指導の強化	○
206	生活衛生対策	水道災害防止計画策定率	63.4%(H18)	100%	65.5%(H21)	2.1%	▲34.5%	65.5%	・講習会の実施	○
168	高齢者保健福祉	市町村が行う介護予防事業への参加率(事業参加実人数/県内高齢者数)	0.31%(H18)	2.8%	0.61%(H22)	0.30%	▲2.19%	21.8%	・市町村における普及・啓発	△
203	食品の安全衛生対策	収去検査における食品の違反率 ・細菌検査 ・理化学検査	0.9%(H18) 0.1%(H18)	0% 0%	0.7%(H21) 0.3%(H21)	0.2% ▲0.2%	▲0.7% ▲0.3%	-	・営業施設の監視指導、収去検査、講習会の開催	△
28	医師	臨床研修医マッチング充足率	58.0%(H20)	70.0%	41.4%(H22)	▲16.6%	▲28.6%	59.1%	・県内の公立病院等に従事する意志を有する医学生への修学資金貸与 ・県外の医学生、医師への情報提供 ・救急勤務医手当を支給する医療機関等への助成等	▼
68	がん	がん検診(肺がん)の受診率	40.2%(H17)	50%(H22)	30.3%(H19)	▲9.9%	▲19.7%	60.6%	・がんの早期発見の重要性のPR ・がん検診の内容のPR ・企業連携事業等	▼
78	急性心筋梗塞	心疾患死亡者数	1,216人(H15)	1,200人	1,347人(H21)	▲131人	▲147人	89.1%	・健康診査(特定健診)受診率向上を促進	▼
89	小児救急を含む小児医療	医療施設従事小児科医数	109人(H18)	115人	105人(H20)	▲4人	▲10人	91.3%	〔医師1名を参照〕	▼
94	周産期医療	周産期死亡率	3.7(H18)	3.7	4.4(H21)	▲0.7	▲0.7	84.1%	・助産師外来を推進するための寄附講座の設置 ・保健指導や電話相談を行う産科相談員(助産師)を設置する医療機関への助成 ・周産期母子医療センターに対する運営費補助等	▼
130	感染症	市町村検診でC型肝炎ウイルスの感染が判明した者の医療機関受診率	67.6%(H18)	95%	60.7%(H21)	▲6.9%	▲34.3%	64.0%	・市町村担当者を対象とした研修会の開催	▼
153	キ 血液確保	山梨県献血推進計画における献血による血液確保目標達成率及び献血者確保目標の達成率	110%(H18)	110%	102%(H21)	▲8%	▲8%	92.7%	・地域キャンペーンの実施 ・愛の血液助け合い運動	▼
153	キ 血液確保	全献血者に占める10代、20代の割合	35.9%(H18)	40.0%	30%(H21)	▲5.9%	▲10.0%	75.0%	・はたちのキャンペーンの実施、 ・中学3年生への啓発強化	▼

掲載 順	題名	指標		最新の状況③	差引		現時点 達成率 (③/②×100) 又は (②/③×100)	主な取組の内容	評価 (△▽は今後の事業展開等)	
		目標項目等	現状(計画策定当時)①		平成24年度目標②	③-①又は ①-③				③-②又は ②-③
168	高齢者保健福祉	こどもきょうスター人材バンク登録者数	121人、77人(19)	300人、307人(19)	93人、97人(22)	▲28人 27人(19)	▲207人 ▲21 7人(19)	31.0% 30.0%	ことばきょうスター認定証交付式やねんりん どっけ山梨における啓発活動の展開	・周知対象、周知方法の拡大を検討
178	母子保健福祉	妊婦健診受診率(公費負担利用割合)	91.3%(H17)	100%	前期(1~5回)95.3% 後期(6~14回)65.3% 合計 77.9% (H21)	▲13.4%	▲22.1%	77.9%	・早期の妊娠届出を勧奨	・H21から公費負担制度において健診 受診回数(5回から14回へ変更)に なつたため、後期の受診率が低迷 →今後とも受診回数の増加へ向けた啓 発を実施
181	学校保健	研修事業参加者数(養護教諭研修会)	302人(H19)	330人	287人(H22)	▲15	▲43	87.0%	・県立学校及び市町村(組合)教育委員会に 対する開催通知 ・県養護教諭研究会代表者会等での事前周 知	・研修内容の工夫や周知等
206	生活衛生対策	営業施設等の監視率 ・旅館 ・公衆浴場 ・特定建築物	25%(H18) 45%(H18) 21%(H18)	30% 50% 30%	21.7%(H21) 41.7%(H21) 25.0%(H21)	▲3.3% ▲3.3% 4.0%	▲8.3% ▲8.3% ▲5.0%	72.3% 83.4% 83.3%	・営業施設の監視指導、講習会の開催 ・営業施設の監視指導、講習会の開催 ・営業施設の監視指導	・引き続き営業施設の監視指導等を 実施
61	医療機関の機能分 担と連携	かかりつけ医の定着率	58.0%(H19)	65.0%	-	-	-	-	・小児科における普及啓発	-
124	その他の疾病、医 療了 精神保健医療	平均残存率 退院率	30.6%(H17) 25.0%(H17)	24.0% 27.0%	-	-	-	-	・精神科病院における長期入院患者の地域 移行、定着への促進	-
151	カ 歯科保健医療	進行した歯周炎(45~54歳) 1日2回以上歯を磨く人の割合(20歳以 上)	36%(H18) 70.8%(H18)	33%以下 95%	-	-	-	-	・8020運動推進員による指導 ・市町村歯周疾患検診の推進 ・8020運動推進員による指導	-
162	健康づくり	メタボリックシンドロームの該当者及び 予備群の減少(男性) メタボリックシンドロームの該当者及び 予備群の減少(女性)	79,580人 32,381人	72,467人 29,402人	-	-	-	-	・各保険者と協働しての生活習慣病予防対 策の強化	-
181	学校保健	児童生徒の肥満児の割合	6.2%(H18)	5.0%	-	-	-	-	・各学校における取り組みを働きかけ	-

15	18.3%	◎:目標を「達成済み」
45	54.9%	○:目標の達成に向けて「進展」
2	2.4%	△:計画策定時と比べ「横ばい」
12	14.6%	▼:計画策定時と比べ「後退」
8	9.8%	—:データがなく策定時との「比較が不可能」
82	100.0%	合計

(注) 「差引」:現状(計画策定当時)①に比べ平成24年度目標②の数値が小さくなる方が望ましい場合(例:がん年齢調整死亡率)は、現状①-最新の状況③、目標②-最新の状況③で計算
「現時点達成率」:現状(計画策定当時)①に比べ平成24年度目標②の数値が小さくなる方が望ましい場合は、目標②/最新の状況③で計算

山梨県地域保健医療計画の指標及び進捗状況(H22)

第3章 人材の確保と資質の向上

掲載ページ	節名	指標		最新の状況③	差引		現時点達成率 (③/②×100) 又は (②/③×100)	主な取組の内容	評価 (△▽は今後の事業展開等)			
		目標項目等	現状(計画策定当時)①		平成24年度目標②	③-①又は ①-③				③-②又は ②-③		
28	医師	医師数	1,752人(H18.12)	1,845人(H20)	93人	▲3人	99.8%	<ul style="list-style-type: none"> 県内の公立病院等に従事する意志を有した医学生への修学資金貸与 県外の医学生、医師への情報提供 救急勤務医手当を支給する医療機関等への助成等 	○			
		臨床研修医マッチング充足率	58.0%(H20)	70.0%	41.4%(H22)	▲16.6%	▲28.6%			59.1%	▼	
30	歯科医師	訪問診療が可能な歯科医師数	112人(H20.2)	127人(H22)	15人	▲93人	57.7%	<ul style="list-style-type: none"> 研修会の開催 研修会の開催 	○			
		摂食・嚥下指導が可能な歯科医師数	15人(H20.2)	30人	4人	▲11人	63.3%			63.3%	○	
33	薬剤師	6年制薬学生実務実習のための受入施設数及び実務実習指導薬剤師数	<ul style="list-style-type: none"> 薬局 36施設 50人(H20) 病院 30施設 19人(H20) 	<ul style="list-style-type: none"> 薬局 120施設 150人 病院 30施設 55人 	<ul style="list-style-type: none"> 薬局 48施設 99人(H22) 病院 41施設 54人(H22) 	<ul style="list-style-type: none"> 薬局 12施設 49人 病院 11施設 35人 	<ul style="list-style-type: none"> 薬局 ▲78施設 ▲51人 病院 ▲11施設 ▲11人 	<ul style="list-style-type: none"> 薬局 施設数 38.1% 人数 66.0% 病院 施設数 136.7% 人数 98.2% 	<ul style="list-style-type: none"> 就業環境改善アドバイザーの派遣 看護職員を対象とした各種研修の実施等 県内薬剤師、関係団体に対する制度の周知及び受入れに向けた働きかけ 	○		
			看護職員就業者数	8,696人(H18)	9,424人	9,019人(H20)	323人	▲405人	95.7%	<ul style="list-style-type: none"> 修学資金貸与 就職ガイダンスの開催等 無料職業紹介、相談窓口 潜在看護師等の再就業支援研修の実施 介護支援専門員実務研修事項試験及び研修の開催 主任介護支援専門員研修の開催 	○	
			養成所等卒業生県内就業率	61.2%(H18)	63.5%	69.3%(H21)	8.1%	5.8%	109.1%			◎
			ナースセンター事業再就業者数	418人(H18)	480人	554人(H21)	136人	74人	115.4%			◎
介護支援専門員養成数(累計)	2,929人(H18)	4,320人	3,589人(H22)	660人	▲731人	83.1%	○					
51	介護サービス従事者	主任介護支援専門員養成数(累計)	40人(H18)	196人(H22)	156人	▲84人	70.0%	○	○			

第4章 地域医療提供体制の整備

掲載順	施策名	目標項目等	指標		最新の状況③	差引		現時点達成率 (③/②×100) 又は (②/③×100)	主な取組の内容	評価 (▲▼は今後の事業展開等)
			現状(計画策定当時)①	平成24年度目標②		③-①又は ①-③	③-②又は ②-③			
56	住民・患者の立場に 立った医療提供体 制	病院機能評価認定病院の割合 医療機能情報を公表する医療機関、 薬局の確保	23%(H19)	27%	26.6%(H22)	-	▲0.4%	98.5%	・病院に対する働きかけ ・全医療機関、薬局に対し通知を発売し、公 表を働きかけ	○
61	医療機関の機能分 担と連携	かかりつけ医の定着率 医薬分業率	58.0%(H19)	65.0%	-	-	-	-	・小児科における普及啓発 ・薬局開設者等資質向上研修会の実施	○
68	がん	がん年齢調整死亡率(75歳未満)(人 口10万人当たり)	86.3人(H17)	77.7人(H22)	73.5人(H21)	12.8人	4.2人	105.7%	・がん予防プログラム接種の公募助成 ・がん診療連携拠点病院の機能強化に対する助 成等	◎
		がん検診(胃がん)の受診率	20.7%(H17)	50%(H22)	33.9%(H19)	13.2%	▲16.1%	67.8%		○
		がん検診(子宮がん)の受診率	22.9%(H17)	50%(H22)	25.8%(H19)	2.9%	▲24.2%	51.6%		○
		がん検診(肺がん)の受診率	40.2%(H17)	50%(H22)	30.3%(H19)	▲9.9%	▲19.7%	60.6%	・がんの早期発見の重要性のPR ・がん検診の内容のPR ・企業連携事業等	▼
		がん検診(乳がん)の受診率	28.8%(H17)	50%(H22)	29.1%(H19)	0.3%	▲20.9%	58.2%		○
		がん検診(大腸がん)の受診率	25.2%(H17)	50%(H22)	27.7%(H19)	2.5%	▲22.3%	55.4%		○
73	脳卒中	脳卒中死亡率 健康診査(特定健診)の受診率(H20 ～実施)	994人(H15)	70%	40.4%(H20)	7人	▲62人	93.7%	・健康診査(特定健診)受診率向上を促進 ・県、医療園ごとの地域・職域連携事 業及び保険者協議会により検討	○
78	急性心筋梗塞	心疾患死者数 健康診査(特定健診)の受診率(H20 ～実施)	1,216人(H15)	70%	40.4%(H20)	▲131人	▲147人	89.1%	・健康診査(特定健診)受診率向上を促進 ・県、医療園ごとの地域・職域連携事 業及び保険者協議会により検討	▼
83	糖尿病	健康診査(特定健診)の受診率(H20 ～実施)	-	70%	40.4%(H20)	40.4%	▲29.6%	57.7%		○
89	小児救急を含む小 児医療	医療施設従事小児科医数 小児救急医療体制整備箇所数	109人(H18)	115人	105人(H20)	▲4人	▲10人	91.3%	・富士・東部小児初期救急センターの設置 〔医師〕を参照	▼
94	周産期医療	周産期死亡率 AED整備施設数(県有施設)	3.7(H18)	3.7	4.4(H21)	▲0.7	▲0.7	84.1%	・助産師外来を推進するための寄附講座の 設置 ・保健指導や電話相談を行う産科相談員 (助産師)を設置する医療機関への助成 ・周産期母子医療センターに対する運営費 補助等	▼
102	救急医療	AED整備施設数(県有施設) 救急救命士の数	100施設(H19)	110施設	110施設(H22)	10施設	0施設	100.0%	・AED普及啓発事業 ・消防本部に対する働きかけ	◎
110	災害医療	災害拠点病院のトリアージ訓練の実 施率	55.6%(5/9病院)(H19)	100%	66.7%(6/9病院)(H22)	11.1%	▲33.3%	66.7%	・災害拠点病院に対し実施を働きかけ	○
		災害時要援護者を対象とした取り組み を実施した市町村数	1町(H19)	14市町村	9市町村(H22)	8市町村	▲5市町村	64.3%	・モニター事業の実施	○
		病院の耐震化率	70.5%(H19)	85.0%	84.2%(H22)	13.7%	▲0.8%	99.1%	・病院の耐震補強工事に対する補助	○

掲載順 No.	題名	指標			最新の状況③	差引			現時点 達成率 (③/②×100) 又は (②/①×100)	主な取組の内容	評価 (△▼は今後の事業展開等)
		目標項目等	現状(計画策定当時)①	平成24年度目標②		③-①又は ①-③	③-②又は ②-③				
118	在宅医療	在宅ホスピス連絡体制が整備されて いる保健福祉事務所圏域の数	1圏域(H19)	4圏域	4圏域(H22)	3圏域	0圏域	100.0%	各圏域の保健福祉事務所にて在宅ターミナ ルケア地域連絡会議を設置	◎	
124	その他の疾病、医 療 ア 精神保健医療 事業	平均残存率	30.6%(H17)	24.0%	-	-	-	-	精神科病院における長期入院患者の地域 移行、定着への促進	-	
		退院率	25.0%(H17)	27.0%	-	-	-	-			
	精神障害者社会適応訓練事業の登録 事業者数	自殺者数	127事業所(H18)	152事業所	144事業所(H22)	17事業所	▲8事業所	94.7%	対象事業所に対し事業内容を説明し、登録 を依頼	○	
		自殺者数	248人(H18)	218人以下	222人(H21)	26人	▲4人	98.2%			
130	イ 感染症	麻しん定期予防接種における接種率	I期:83.9%(H18) II期:65.8%(H18)	I期:95.0%以上 II期:95.0%以上	I期:90.7%(H21) II期:92.3%(H21)	I期:6.8% II期:26.5%	I期:▲4.3% II期:▲2.7%	I期:95.5% II期:97.2%	接種率の高い市町村の取り組み状況の紹 介と接種率の低い市町村への取り組み状況 の確認・指導	○	
		人口10万人当たりの結核罹患率	13.1人(H18)	9人未満	11人(H21)	2.1人	▲2人	81.8%		結核医療の拠点病院と保健所との連携を 強化するため、担当者会議をつき1回開催	○
138	ウ 機器等の移植	中学校、高校におけるエイズ講習会開 催数	22校(H18)	50校	29校(H22)	7校	▲21校	58.0%	市町村担当者を対象とした研修会の開催	○	
		市町村接診でC型肝炎ウイルスの感 染が判明した者の医療機関受診率	67.6%(H18)	95%	60.7%(H21)	▲6.9%	▲34.3%	64.0%		イベントなどでの配布	○
142	エ 難病等	ボナーカード配付数	約60万枚(H19)	約70万枚	約63万枚(H22)	約3万枚	▲7万枚	90.0%	イベントなどでのPR	○	
		角膜炎登録者数	129人(H18)	160人	156人(H22)	27人	▲4人	97.5%			
146	オ リハビリテー ション医療	骨髓ドナー登録者数	2,094人(H20.1)	2,500人	2,351人(H22)	257人	▲149人	94.0%	医療圏域ごとに施設を確保するため、施設 に対し働きかけ	○	
		重症難病患者入院施設数	11施設(H18)	11施設	14施設(H22)	3施設	3施設	127.3%		地域リハビリテーション従事者研修会を計 画的に開催	◎
151	カ 歯科保健医療	地域リハビリテー ション医療 講者数(累計)	319人(H18)	619人	513人(H22)	194人	▲106人	82.9%	地域リハビリテーション従事者研修会を計 画的に開催	○	
		進行した歯周炎(45～54歳)	36%(H18)	33%以下	-	-	-	-		-	
153	キ 血液確保	8020運動推進員の養成数	393人(H18)	1,600人	2,788人(H21)	2,395人	1,188人	174.3%	8020運動推進員による指導 ・市町村歯周疾患検診の推進 ・養成のための研修会を実施 ・学童期に対する研修会を実施	◎	
		12歳一人当たりの平均う歯保有数	2.04歯(H18)	1歯以下	1.8歯(H21)	0.24歯	▲0.8歯	55.6%			
		山梨県献血推進計画における献血に よる血液確保目標量及び献血者確保 目標の達成率	110%(H18)	110%	102%(H21)	▲8%	▲8%	92.7%	地域キャンペーンの実施 ・愛の血液助け合い運動	▼	新規献血協力団体への依頼 ・広報活動の推進
		全献血者に占める10代、20代の割合	35.9%(H18)	40.0%	30%(H21)	▲5.9%	▲10.0%	75.0%		私たちのキャンペーンの実施、 ・中学3年生への啓発強化	▼

第5章 保健・医療・福祉の総合的な取り組み

【計画掲載順 4】

掲載ページ	題名	指標			最新の状況③	差引		現時点達成率 (③/②×100) 又は (②/③×100)	主な取組の内容	評価 (△▽は今後の事業展開等)	
		目標項目等	現状(計画策定当時)①	平成24年度目標②		③-①又は①-③	③-②又は②-③				
162	健康づくり	市町村の健康増進計画の策定数	22市町村(H19)	27市町村	25市町村(H22)	3市町村	▲2市町村	92.6%	・計画の策定への働きかけ	○	—
		メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少(男性)	79,580人	72,467人	—	—	—	—	・各保険者と協働しての生活習慣病予防対策の強化	—	—
		メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少(女性)	32,381人	29,402人	—	—	—	—	—	—	—
		研修修了者数(延べ)の増加	1,000人(H19)	2,550人	1991人(H20)	991人	▲559人	78.1%	・実態把握を行い、研修会の開催等を検討	○	—
168	高齢者保健福祉	市町村が行う介護予防事業への参加率(事業参加要人数/県内高齢者数)	0.31%(H18)	2.8%	0.61%(H22)	0.30%	▲2.19%	21.8%	・市町村における普及・啓発	△	・引き続き市町村における普及・啓発を促進
		介護保険施設等のユニット化(床数)	770床(H18)	1,550床	1,227床(H22)	457床	▲323床	79.2%	・ユニット化改修、改築に対する助成 ・ユニット型地域密着型特養の新設促進	○	—
		ことばマスター人材バンク登録者数	121人、777人(H19)	300人、3077人(H22)	93人、977人(H22)	▲28人 ▲277人	▲207人 ▲217人	人数 31.0% 30.0%	・ことばマスター認定証交付式やねんりんピック山梨における啓発活動の展開	▽	・周知対象、周知方法の拡大を検討
		認知症サポーター医養成数	6人(H19)	16人	16人(H22)	10人	0人	100.0%	・計画的な認知症サポーター医の養成	◎	—
172	障害者保健福祉	身体拘束を原則廃止した介護保険施設等の率	58.2%(H18)	100%	68.3%(H22)	10.1%	▲31.7%	68.3%	・高齢者権利擁護等推進員養成研修等の実施	○	—
		発達障害者支援に係る専門研修の受講修了者数	100人(H18)	220人	256人(H21)	156人	36人	116.4%	・研修会の開催	◎	—
		妊婦健診受診率(公費負担利用割合)	91.3%(H17)	100%	前期(1~5回)95.3% 後期(6~14回)65.3% 合計 77.9% (H21)	▲13.4%	▲22.1%	77.9%	・早期の妊娠届出を勧奨	▽	・H21から公費負担制度において健診受診回数から14回へ変更になったため、後期の受診率が低下→今後とも受診回数の増加に向けた啓発を実施
		1歳6ヶ月児健診受診率	91.1%(H17)	100%	93.4(H21)	2.3%	▲6.6%	93.4%	・受診勧奨と未受診児フォロー	○	—
178	母子保健福祉	3歳児健診受診率	87.5%(H17)	100%	88.5(H21)	1.0%	▲11.5%	88.5%	・受診勧奨と未受診児フォロー	○	—
		生後4ヶ月までに全乳児の状況を把握している市町村の割合	92.9%(H19)	100%	96.2(H21)	3.3%	▲3.8%	96.2%	・新生児訪問、乳児全戸訪問	○	—
		児童生徒の肥満児の割合	6.2%(H18)	5.0%	—	—	—	—	・各学校における取り組みを働きかけ	—	—
		研修事業参加者数(養護教諭研修会)	302人(H19)	330人	287人(H22)	▲15	▲43	87.0%	・県立学校及び市町村(組合)教育委員会に対する開催通知 ・県養護教員研究会代表者会等での事前周知	▽	・研修内容の工夫や周知等
181	学校保健	薬物乱用防止教室実施率	46.9%(H18)	75%	57.6%(H21)	10.7%	▲17.4%	76.8%	・県立学校及び市町村(組合)教育委員会に対する実施依頼等	○	—
		中学校・高等学校	90.6%(H18)	100%	100%(H21)	9.4%	0%	100%	・薬物乱用防止教育指導者講習会の実施	○	—
183	産業保健	定期健康診断受診者数	77,186人(H18)	80,000人	84,528人(H22)	7,342人	4,528人	105.7%	・労働局主催事業への協力 ・企業訪問や労働情報提供誌による周知・啓発	◎	—

第6章 安全で衛生的な生活環境の整備

【計画掲載順 5】

掲載ページ	項目名	指標		最新の状況③	差引		現時点達成率 (③/②×100) 又は (②/③×100)	主な取組の内容	評価 (△▽は今後の事業展開等)		
		目標項目等	現状(計画策定当時)①		平成24年度目標②	③-①又は①-③				③-②又は②-③	
196	医薬品等の安全確保	医薬品等関係施設監視率	19%(H18)	40%	21.7%(H21)	2.7%	▲18.3%	54.3%	○	-	
		医薬品等関係施設違反率	0.9%(H18)	0%	0%(H21)	0.90%	0%	0%	-	○	-
		毒物・劇物関係施設監視率	36%(H18)	40%	36.6%(H21)	0.6%	▲3.4%	91.5%	農薬危害防止運動の実施	○	-
		毒物・劇物関係施設違反率	1.65%(H18)	0%	0.5%(H21)	1.15%	▲0.5%	-	農薬危害防止運動の実施	○	-
199	薬物乱用防止対策	薬物乱用防止教室実施率	-	0%	-	-	▲0.5%	-	○	-	
		・中学校	46.9%(H18)	80%	57.6%(H21)	10.7%	▲22.4%	72.0%	講師の派遣調整等	○	-
		・高等学校	90.6%(H18)	100%	100%(H21)	9.4%	0%	100%	薬師の派遣調整等	○	-
203	食品の安全衛生対策	薬物取扱施設監視率	31.7%(H18)	40%	48%(H21)	16.3%	8%	120.0%	医療監視の実施	◎	-
		人口10万人当たりの食中毒患者数	108人	19人	18人(H21)	90人	1人	105.6%	営業施設の監視指導、講習会の開催	◎	-
		除去検査における食品の違反率	0.9%(H18)	0%	0.7%(H21)	0.2%	▲0.7%	-	営業施設の監視指導、講習会の開催	△	引き続き営業施設の監視指導等を実施
		・細菌検査 ・理化学検査	0.1%(H18)	0%	0.3%(H21)	▲0.2%	▲0.3%	-	営業施設の監視指導、講習会の開催	△	引き続き営業施設の監視指導等を実施
206	生活衛生対策	営業施設等の監視率	-	0%	-	-	▲0.3%	-	○	-	
		・旅館	25%(H18)	30%	21.7%(H21)	▲3.3%	▲8.3%	72.3%	営業施設の監視指導、講習会の開催	○	-
		・公衆浴場	45%(H18)	50%	41.7%(H21)	▲3.3%	▲8.3%	83.4%	営業施設の監視指導、講習会の開催	○	-
		・特定建築物	21%(H18)	30%	25.0%(H21)	4.0%	▲5.0%	83.3%	営業施設の監視指導	○	-
		水質基準違反率	1.4%(H17)	0%	0.3%(H21)	1.1%	▲0.3%	-	○	-	
		水道災害防止計画策定率	63.4%(H18)	100%	65.5%(H21)	2.1%	▲34.5%	水道事業者に対する水質監視指導の強化 ・講習会の実施	○	-	

15	18.3%	◎: 目標を「達成済み」
45	54.9%	○: 目標の達成に向けて「進展」
2	2.4%	△: 計画策定時と比べ「横ばい」
12	14.6%	▼: 計画策定時と比べ「後退」
8	9.8%	---: データがなく策定時との「比較が不可能」
82	100.0%	合計

(注) 「差引」: 現状(計画策定当時)①に比べ平成24年度目標②の数値が小さくなる方が望ましい場合(例: がん年齢調整死亡率)は、現状①-最新の状況③、目標②-最新の状況③で計算
「現時点達成率」: 現状(計画策定当時)①に比べ平成24年度目標②の数値が小さくなる方が望ましい場合は、目標②/最新の状況③で計算